

学校名	岩瀬郡天栄村立大里小学校	校長	吉井 修一
住 所	岩瀬郡天栄村大字大里字畑田 2 5		
T E L	(0248) 82-2135	ホームページアドレス	

タイトル

郷土を愛し、ほこりを持って生きる児童

取り組みの概要

「大里城物語」の上演
大里地区の先人と伊達政宗軍との苦闘を描いた創作劇です。

百人一首や名文の暗唱活動
百人一首を暗唱し、全校生でカルタ大会を行っています。

「丹波たて山わらし太鼓」の演奏
全校生による和太鼓や踊りを取り入れた合奏活動です。

内 容

1 「大里城物語」の上演

400年ほど前にこの地域に存在した「大里牛ヶ城」は当時須賀川の二階堂氏に属していましたが、伊達政宗により二階堂氏が滅ぼされた後、大里地区を治めていた 矢田野氏が大里城に40日間籠城し、伊達勢の攻撃を防いだという史実があります。

本校では、この史実を「大里城物語」という創作劇にして保護者や地域の方に観ていただいています。

児童は地域の郷土史家の方から指導を受けながら地域の歴史を調べ、役作りに生かしています。



2 百人一首や名文の暗唱活動

日本の伝統文化の理解のために百人一首や名文の音読・暗唱に全校児童で取り組んでいます。

朝の始業前の時間に暗唱の時間を設定し、覚えたかどうかを先生にチェックしてもらいながら学習に取り組んでいます。学習成果の腕試しとして、全校生で百人一首カルタ大会を実施し、腕を競いあっています。



3 「丹波たて山わらし太鼓」の演奏。

全校生で和太鼓の演奏に取り組んでいます。

「丹波たて山わらし太鼓」と名付けたこの楽曲は、地元の四季折々の自然を和太鼓と他の楽器を組み合わせで表現するもので、中・高学年児童が楽器を担当し、低学年児童が踊りを入れ、全校生が心をつなげて演奏しています。



参加者の感想

児童の声

- ・「大里城物語」は、自分たちの先祖の勇敢さを劇で演じられるし、地域の歴史を学べるのでとっても楽しいです。
- ・百人一首は、昔の人の作品・言葉に触れることができて楽しいし、百人一首カルタ大会では覚えた歌をとれるとうれしいです。

先生方の声

これらの活動は、毎年上の学年から下の学年に引き継がれており、自分たちの祖先の努力や苦勞について学び、児童が生まれ育った郷土を大切にしようとする心の育成につながっています。